

法医学 2022 年 本試 再現

2022/12/23 実施

I 40 歳男性、会社員。5 年前に事故(?)で、頸髄損傷と大腿骨骨折と診断されて、手術と多量の輸血を受けた。術後、四肢麻痺を後遺し、いわゆる“寝たきり状態”になった。術後 1 年後に、輸血後の B 型肝炎を発症し、入院加療中であつた。2 ヶ月前から仙骨部に難治性の褥瘡が発生し、次第に全身状態が悪化していった。2 週間前に敗血症と診断されて集中治療を受けており、比較的症状は安定していたが、昨夜突然の下血(タール状黒色便)が見られた後、容態が急変し死亡した。

問 1 死亡診断書に記載する直接死因はどれか

- a. 敗血症
- b. 難治性褥瘡
- c. 輸血後 C 型慢性肝炎
- d. 消化管出血
- e. 頸髄損傷

問 2 死亡診断書に記載する原死因はどれか

- a. 敗血症
- b. 難治性褥瘡
- c. 輸血後 C 型慢性肝炎
- d. 消化管出血
- e. 頸髄損傷

問 3 死亡診断書の「死因の種類」はどれか？

- a. 「1 病死及び自然死」
- b. 不慮の外因死の「2 交通事故」
- c. 不慮の外因死の「8 その他」
- d. 「11 その他及び不詳の外因」
- e. 「12 不詳の死」

Ⅱ

問 1 異状死とはどのようなものか説明せよ。また、異状死を認めた場合、医師はどのように対処しなければならないと医師法第 21 条で定められているか。

問 2 高齢者虐待の種類を挙げ、それぞれについて説明せよ。

問 3 鈍器損傷について次の語句を説明せよ。

1 表皮剥脱

2 皮下出血

3 挫創

4 裂創

問 4 以下の記述で正しいものには○を、間違っているものには×をつけよ。

- (1) 成人の血液で ABO 式血液型判定を行う際は、「おもて試験」と「うら試験」のいずれかのみで判定できる。
- (2) 通常、A 型の母親と B 型の父親の間に生まれた子の血液型が AB 型になる確率は 9/16 である。
- (3) O 型の亜型である Bombay 型の人に輸血できるのは、O 型の血液のみである。
- (4) バラバラになった DNA や少量の DNA を含む血痕から DNA 多型を調べるのに最も適しているのは VNTR である。
- (5) PD(個人識別能)とは、集団から任意の 2 つの対立遺伝子を取り出した場合、その 2 つが異なる確率である。

III

問1 死後変化について正しいものはどれか

- a. 死斑は常に体の背部に現れる
- b. 死後硬直は心筋でも見られる
- c. 死後の体温は腋窩温を利用する
- d. 高齢者ほど硬直の程度が強い
- e. 凍死の死斑は暗緑色である

問2 70歳男性。春。本日の午後1時頃、弟が様子を見に行くとベッドで仰向けになっているところを発見された。救急隊が到着したが、死後硬直が始まっていたため搬送しなかった。高血圧、糖尿病の持病があったが無視していた。発見から2時間後の検死所見：身長168cm 体重68kg 暗赤紫色の死斑を背側に認める。指圧で容易に褪色する。腹側は蒼白。死後硬直が全身の関節で軽度から中程度にみられる。両眼は閉じており、角膜は混濁していない。瞳孔は両側とも内部を透視できる。直腸温32°C(室温18°C)。腹部に腐敗を認めない。口周辺には大量の吐物を認める。創傷は見られない。死亡推定時刻として近いものを選び。

- a. 前日午前8時
- b. 前日午前10時
- c. 前日午後8時
- d. 本日午前0時
- e. 本日午前8時

問3 (再現不能)

問4 脳死の判定基準でないものはどれか。

- a. 深部腱反射消失
- b. 対光反射消失
- c. 咳嗽反射消失
- d. 前庭反射消失
- e. 角膜反射消失

問5 死後変化について、正しいものを選び。

- a. 屍ろう化は、乾燥した通気性の良い場所でおこる。
- b. 湿潤な日本ではミイラ化は起こらない。
- c. 腐敗速度は地上、土中、水中では地上が最も速い。
- d. 腐食性変化は頭部から生じる。
- e. 自家融解は早期死体現象である。

問 6 鋭器損傷について正しいものを選べ

- a. 裂創（？）(鈍器損傷の名前だった) は鋭器損傷である。
- b. 切創の創口は不整である。
- c. 切創の創口の長さは皮膚の水平方向と垂直方向でかわる。
- d. 刺創は * * * (間違った選択肢だったはず)
- e. 切創の創縁には表皮剥奪が見られる。

問 7 電撃死について、正しいものを選べ

- a. 電流斑は皮下出血である
- b. 感電死の死因は心室細動が最も多い
- c. 交流より直流の方が危険である
- d. 家庭用電源の周波数は比較的安全なレベルに設定されている
- e. 濡れている衣服は通電性が低い

問 8 溺死において正しいものを 2 つ

- 1. 口腔粘膜に溢血点は溺死に特異的
- 2. 鼻口周辺に白色泡沫が生じるのは溺死に特異的
- 3. 溺死肺は肺文部水腫と辺縁部気腫
- 4. 漂母皮は生活反応である
- 5. 海水溺死は高ナトリウム血症が起きる

問 9 焼損死体の所見について死因判定に有用なものを以下から 2 つ選べ。

- a. 蜂窩状に硬膜外血腫
- b. 心臓内の血液が鮮赤色
- c. 焼損した皮膚が裂け腸管が露出している
- d. 気管内に煤が付着している
- e. 剣闘士様姿勢

問 10 (再現不能)

問 11 (再現不能)

問 12 (再現不能)

問 13 65 歳男性。独居。監察医制度の指定区域外の自宅で発見された。扉の施錠はなく、玄関には血痕が残っていた。外表上、後頭部に皮下出血と表皮剥奪が認められた。死後 CT により、左右前頭葉に脳挫傷が認められた。裁判所からの鑑定処分許可状により解剖が行われることになった。このときの解剖に当てはまるものはどれか。

- a. 系統解剖
- b. 病理解剖
- c. 司法解剖
- d. 承諾解剖
- e. 行政解剖

問 14 死亡診断書について正しいものを選べ。

- a. 保健所に提出する。
- b. 死亡診断書に付随する死亡届は医師が記入する。
- c. 遺族に交付するものと人口動態統計用のものは別である。
- d. 歯科医師も交付できる。
- e. 死亡した患者の病院の院長が交付する。

問 15 死亡診断書（死体検案書）に病死と記載できるものを選べ。

- a. 交通事故で多臓器障害、入院中続発肺炎で死亡
- b. 交通事故で脳損傷、入院中に多臓器不全で死亡
- c. 交通事故で全身打撲、入院中に急性腎不全で死亡
- d. 交通事故で肋骨多発骨折、入院中に高血圧性脳出血で死亡
- e. 交通事故で全身打撲、入院中に肺血栓塞栓症で死亡

問 16 (再現不能)

問 17 次のうち正しいものはどれか。2 つ選べ

- a. 墮胎罪の成立には胎児の生死を問わない
- b. 妊娠 1 カ月の胎芽について、殺人罪が成立する
- c. 胎盤の絨毛膜絨毛からは母親の DNA が検出される
- d. 死産証明書は助産師も書ける
- e. 墜落産は初産婦に多い

問 18 焼 (?)

- a. I 度熱傷では水疱ができる
- b. II 度熱傷では瘢痕ができない
- c?. 小児の熱傷の重症度の指標にはは 9 の法則を用いる
- d?. 熱傷による組織損傷の程度は温度と時間に依存する
- e?. 熱傷性ショックは受傷後 1 週間で発症する

(以下、問題番号不明)

【問題】 嬰兒殺について誤っているものを 2 つ選べ。

- a. 嬰兒殺は刑法 199 条の殺人罪の適応を受ける。
- b. 一般的に成熟児では爪は指先を超える。
- c. 子宮内は無菌であるので死亡した胎児は腐敗しない。
- d. 新生児に黄疸があった場合、病的異常である。
- e. 肺浮揚試験陽性の場合、胎児は生産児だと断定できる。

【問題】 35 歳男性。ある秋の夕方、自宅の鴨居(2m)にロープを結び首を吊っているのを帰宅した家族が発見した。直ちにロープを切って救急隊を要請したが、死後硬直が認められたため搬送しなかった。

約 1 時間後に死体検案を行った。直腸温は 22°C(室温 22°C)、硬直は下顎で高度、四肢で中等度であった。

死斑の分布として正しいものはどれか。

- a. 顔面
- b. 下半身の背面
- c. 下半身全体
- d. 全身の背面
- e. 全身

法医学について

1：出席等について

すべての授業において、秘書さんが座っている席をチェックするという方式で出席を取っておりました。

2：コアタイムについて

コアタイム(木曜日実施)のレポートは、試験(金曜日)開始直前に回収しておりました。時間が無いので気をつけてください。

3：法医学の合否情報など

本試の実施日は2022年12月23日、発表は2023年1月17日でした。

再試の対象者は25名(うち、本試欠席者17名)。再試の実施日は2023年1月30日、再試の発表は2023年2月6日でした。再試・追試については「試験の形式は、本試験と同様MCQと記述です」という予告がなされました。

再再試となった者は9名(再試の再試が2名、追試の再試が7名)であり、追試の再試は2023年2月13日に行われました。再試の再試については口頭試問が行われました(日程は個別調整)。

生命倫理も含めて、全員の合格が2023年3月1日に発表されました。